

令和4年度 学校評価 保護者アンケート結果

A: 十分である B: おおむね十分である C: やや不十分である D: 改善を要する E: わからない

領域	評価項目		評価人数					R4 学校 評価 (22名)	R3 学校 評価 (26名)	R2 学校 評価 (28名)
			A	B	C	D	E			
総務	(1)	ホームページや一斉メール配信等での情報発信を通じて、保護者との情報共有や連携を図っている。	12	9	1	0	0	3.5	3.5	3.4
	(2)	PTA活動が活発に行われている。	11	8	3	0	0	3.4	2.9	
	(3)	施設・設備の整備や防災教育の充実により、生徒が安全・安心に生活できる環境・体制を整えている。	8	9	0	0	5	3.5	3.1	3.3
(学 教 務 指 導)	(4)	「学び直し」の取組を軸に、基礎・基本の習得等、基礎学力の定着を図っている。	9	10	0	0	3	3.5	2.5	2.7
	(5)	授業規律を徹底し、主体的・協働的に学習する態度の育成を図っている。	5	12	1	1	3	3.1	2.6	2.7
	(6)	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた、授業改善に取り組んでいる。	3	11	2	1	5	2.9	2.8	2.9
生徒指導	(7)	規範意識の向上と基本的生活習慣の定着に取り組んでいる。	7	11	2	0	2	3.3	3.1	3.1
	(8)	いじめの未然防止・早期発見・早期解消に取り組んでいる。	3	10	3	0	6	3.0	3.4	3.4
	(9)	事故や問題行動等の未然防止に向け、開発的・予防的な指導や相談に取り組んでいる。	5	9	3	0	5	3.1	3.2	3.3
生徒会指導	(10)	HR活動や生徒会活動等を通じて、自主性・自律性を育み、責任感や実践力のある生徒を育成している。	3	13	2	0	4	3.1	3.0	3.1
	(11)	部活動の活性化を通じて、帰属意識を高め、心豊かにたくましく生きる生徒を育成している。	3	9	3	1	6	2.9	2.7	3.0
	(12)	ボランティア活動への参加や、地域と連携した行事等の実施を通じて、自尊感情や自己有用感の高揚を図っている。	5	14	1	0	2	3.2	2.8	2.9
進路指導	(13)	生徒の自己実現に向け、3年間を見通した組織的・体系的な進路指導(キャリア教育)が行われている。	4	13	2	0	3	3.1	2.8	2.9
	(14)	外部の教育力を積極的に活用し、広い視野で、自らの進路を切り拓く意欲と、社会人として必要な能力の向上を図っている。	3	15	1	0	3	3.1	3.1	3.1
	(15)	説明会等を通じて、保護者に進路情報の周知が行われ、適切な進路選択に向けて、保護者との連携が図られている。	7	12	1	0	2	3.3	3.2	3.1
保健相談	(16)	健康で安全な生活に向けて、自己管理ができるよう、意識の高揚と実践力の育成を図っている。	5	14	1	0	2	3.2	2.9	3.3
	(17)	各種健康診断や学習・生活環境の整備等を通じて、健康安全管理体制の充実を図っている。	7	13	1	0	1	3.3	3.3	3.3
	(18)	教育相談体制充実により、スクールカウンセラーの面談等により、個々の生徒に応じた適切な支援を行っている。	2	9	2	0	9	3.0	3.3	3.3
学校運営	(19)	「目指す生徒像」や「スクールミッション」を踏まえた明確な目的・目標のもと、学校として教育活動の改善・充実に取り組んでいる。	3	10	2	0	7	3.1	2.9	2.9
	(20)	教育のプロとして使命感を持ち、生徒や保護者、また地域から信頼される職員となるように努めている。	5	11	2	1	3	3.1	3.0	3.2
	(21)	「働き方改革」の推進に向けて、職員の意識改革や学校運営の工夫・改善を図っている。	3	8	3	0	8	3.0	2.6	2.9

※R2(2)PTA活動中止のため、評価なし。

平均 3.2 3.0 3.1